

両立支援推進チーム アクションプラン キック・オフ！

兵庫労働局労働基準部 健康課

兵庫県地域両立支援推進チーム

近年は、雇用の延長が進んでいることもあり、労働者の高齢化、働き方の多様化を含め、様々な状況の中で活用できる仕組みがクローズアップされています。

兵庫労働局では、病気を抱える労働者が治療をしながら仕事ができる環境を整備するため、平成29年度に県内の地方自治体、医療機関、関係団体等を構成員とする「**兵庫県地域両立支援推進チーム**」（以下「推進チーム」といいます。）を設置し、多方面から関係者のサポートを行っています。

アクションプラン！（5か年計画）

治療と仕事の両立支援の実現に向け、推進チームの活動をより積極的に展開させるため、推進チームの設置期間を令和8年度まで延長し、令和4年度を初年度とするアクションプラン！（5か年計画）を策定しました。

アクションプラン取組のポイント

- ☞ 5か年計画の進捗及び評価
- ☞ 専門分科会の設置と運営
- ☞ 構成員間の情報共有と連携スキームの確立

イメージキャラクター
“ちりょうさ”

治療と仕事の
両立支援



両立支援推進チーム会議

本年度は、新たな計画に基づくキック・オフ会議を開催し、推進チーム内にワーキンググループとして、3つの作業部会（好事例集作成部会、イベント・セミナー作業部会、相談支援機関分科会）を設置し、今後、事例集の作成、イベント・セミナーの開催、各相談支援機関との連携スキームを確立し、働き方改革実行計画に基づく「**事業場における治療と仕事の両立支援のためのガイドライン**」の周知を図るとともに、推進チームの取組を展開することにより、地域における両立支援の促進を図ることを意思統一しました。

また、当日は、報道機関に対して、本会議を公開したところ、神戸新聞社からの取材を受けています。

開催日：10月5日（水）
時刻：14時00分～15時45分
場所：兵庫労働局15階第1共用会議室



木下労働基準部長の挨拶



キック・オフ会議の様子